

令和5年度第2回小牧市上下水道事業経営審議会でのいただいた質疑の 回答等について

審議会でのいただいた質疑のうち、持ち帰りにさせていただいたものの回答を下記のとおりご報告します。また、審議会でのいただいたご意見をもとに、使用料改定スケジュール案に 案2-2、案3-2を追加しましたのでご確認をお願いします。

記

①企業債の償還が平成22年度だけ突出している理由（議事録 6ページ下段）

平成22年度決算資料によると、平成22年度の企業債償還元金は、266,708,703円となっており、平成21年度と比べると49,825,576円増となっています。これは地方公共団体金融機構からの借入れ残債に対して、44,044,941円の補償金免除繰上償還を行ったためであります。

②利益と企業債借入額との関係について（議事録 7ページ下段）

過去の決算資料を確認したところ、純利益（黒字）を計上している年、純損失を計上している年、ともに借入れを行っておりました。このことから利益を計上できているから借入れを行う、行わないと判断していた訳ではないようでした。おそらくはこの当時の建設改良事業の進捗にあわせて、借入れを行っていたものと推測します。

③水道事業の更新延長に記載された数値について（議事録 8ページ中段）

資料1の2ページ（3）更新延長、管路経年化率、管路更新率の表3中の更新延長に誤りがありましたので訂正します。

令和3年度の管路更新延長は約5,118m（5.12km）で、令和3年度管路全体の延長が約925,192m（925.20km）なので管路更新率は0.55%となります。令和4年度の管路更新延長は約3,580m（3.58km）で、令和4年度管路全体の延長が約928,038m（928.04km）なので管路更新率は0.39%となります。（管路全体には配水管以外に導水管と送水管がありますので、表2とは異なります）

資料1の2ページの差し替えを添付させていただきましたのでご確認ください。

④使用料改定スケジュール案の追加について（議事録 30ページ上段）

案2、案3は、共に改定間隔を極力均等にするほうが市民感覚からご理解をいた

だきやすいと考え、作成した案ではありますが、C委員から令和13年度に経費回収率100%以上の目標を達成するように使用料改定スケジュールを作成すべきだというご意見をいただきましたので、案2、案3をもとに、目標達成時期を1年早くした案2-2、案2-3を作成しました。なお、それぞれ1回目と2回目の改定間隔が他の改定間隔よりも3か月長いため、こちらを1年間短くしました。詳細は添付した資料をご確認ください。

1. 2. 主な事業

(1) 令和4年度の主な事業

ソフト	ハード
<p>■普及活動</p> <p>➢ 水道週間啓発活動（あいちの水配布等）</p> <p>■その他</p> <p>➢ 小牧市水道水質検査計画に基づく水質検査</p> <p>➢ 水道料金及び下水道使用料のモバイル決済導入（R4.11月）</p>	<p>□修繕・改築</p> <p>➢ 横内2号取水井の清掃修繕</p> <p>➢ 横内浄水場の更新（令和3、4年度）</p> <p>□耐震化</p> <p>➢ 幹線耐震ループ化計画（ループ管）事業</p> <p>➢ 送水管（横内浄水場～本庄配水池）整備事業</p>

(2) 配水管の総延長

表2 配水管の総延長

単位：m

R3末総延長	R4整備延長	R4廃止延長	R4末総延長
①	②	③	④=①+②-③
915,145	5,547	2,731	917,961

(3) 更新延長、管路経年化率、管路更新率

表3 管路更新に係る指標

	単位	R4	R3	比較
更新延長	m	3,580	5,118	△1,538
管路経年化率	%	31.36	30.61	0.75
管路更新率	%	0.39	0.55	△0.16

使用料改定スケジュール案2-2

20%を3回（令和8年1月・令和10年4月・令和13年4月）

	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15
スケジュール				2年3か月			3年				
改定率			20%		20%				20%		
使用料 (百万円)	1,152	1,152	1,208	1,379	1,378	1,650	1,647	1,643	1,968	1,960	1,956
汚水処理 原価 (百万円)	1,949	1,952	1,952	1,953	1,955	1,953	1,951	1,950	1,947	1,942	1,941
経費回収 率 (%)	59%	59%	62%	71%	71%	85%	84%	84%	101%	101%	101%

- ✓ 令和7年度および令和10年度、令和13年度にそれぞれ20%の改定を行う。
- ✓ 経費回収率は、101%程度の水準となる。

使用料改定スケジュール案3-2

15%を4回（令和8年1月・令和9年4月・令和11年4月・令和13年4月）

	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15
スケジュール				1年 3か月	2年	2年	2年	2年			
改定率			15%	15%	15%	15%					
使用料 (百万円)	1,152	1,152	1,194	1,322	1,519	1,516	1,740	1,736	1,992	1,984	1,980
汚水処理 原価 (百万円)	1,949	1,952	1,952	1,953	1,955	1,953	1,951	1,950	1,947	1,942	1,941
経費回収 率 (%)	59%	59%	61%	68%	78%	78%	89%	89%	102%	102%	102%

- ✓ 令和7年度および令和9年度、令和11年度、令和13年度にそれぞれ15%の改定を行う。
- ✓ 経費回収率は、102%程度の水準となる。